



#### 実用新案登録願

(1,500(!))

昭和47年11月30日

特許庁長官 三 宅 幸 夫 殿

1. 考案の名称 トリポードジョイント

康 彝 夫 (日か1名)

3. 実用新案登録出願人

44

出 所 **大阪市東区北浜5丁目15番地** 

国際プロペラシャフト製造株式会社

代發者 小川 幸 次

· 代 理 人 **〒 105** 

(II 所 **東京都港区芝西久保明舟町12**-1

和季第10ピル4階 電話(580)8367

(7247) 弁理士 站川関一(ほか2名)

5. 添付書類の日録

(確 料)

15

 $\pi$ 

(1) 明細書

47 1 |

(2) 図 面

(3) 顧書副本

(4) 委任状

1 通

1 通

通 30

BEST AVAILABLE COPY

#### 明 緩 書

#### 1. 考案の名称

トリポードジョイント

#### 2 実用新案登録請求の範囲

ローラの円筒穴部又はトリポードトラニオン の外径部の軸方向断面形状の全部又は一部にテ ーパ部又は曲線部を設けたことを特徴とするト リポードジョイント。

#### 3.考案の詳細な説明

20

15

屈折角の如何にかかわらず回転を得らかに伝達するようになつている。とのニードル付トリポードショイントは、トラニオン2、2、2と転動ローラ4、4、4の間にニードルフが存在するとが特徴である。

5

しかるに、とのニードル付トリボードジョイントは、価格が高く、かつニードルがスキューを起して、が発生すると、第4回の大力をなったがある。によりなニードルをなったが、第1日図になった。のは、同一の構成要素である。

10

ところで、このニードル無しトリポードジョイントは、用途によつては問題なく使用されるが、高トルクでしかもトルク変動の少ない用途に使用されると、袖切れのため焼付きを起すことがある。

15

このような事故は、軸心に平行な外面と内面 とをそれぞれ有するトラニオンとローラがはめ

合わされて全面的に面接触するために生じるも のと考えられる。そとでとの考案は、ローラの 円筒穴部又はトラニオン部に特殊な加工を施す ととにより、とのような全面的な面接触を行な わせないようにしたものである。第5因は本考: 案によるローラの断面を示したもので、Tはテ - パ、 C は 曲 糠 、 S は 軸 に 平 行 五 廐 鸛 を 表 わ す o (j) は反対向テーパを組み合わせたもの、(ji) は(j) に中央部の直線部分Sを加えたもの、 m は一方 向テ-パのみを与えたもの、似は(j)のテーパの 代りに曲額としたもの、(V)は(V)の中央部を直線 にしたもの、(4) は各端部を直線部と幽線部で標 成したものである。第6図はトラニオン部の形 状を示するので、(j)、(ji)はそれぞれ反対方向の 一方向テ - パを与えたもの、(iii)は反対方向テ -バを組み合わせたもの、(iv)は(ii)のテーパの代り に 幽 穣 と し た も の 、( v) は(iii) の 中 央 部 に 軸 に 平 行 な直顧部を設けたもの、(Vi)は(V)のテーパの代り に曲線を用いたもの、(vji)は先端を幽離、内側を 直線としたもの、(viii)はこの位置関係を逆にした

20

15

もので、(vi)と(vii)では曲線をテーパに置き換えてもよいものである。ローラ又はトラニオンの一方のみにとの加工を施すこともあり、双方に施したものを組合わせて用いることもある。

本考案は、以上のように比較的簡単な加工を施すことによりローラとトラニオンの全面的面接触を避け、油切れによる焼付きを防止しりるもので、これによりニードル無しトリポードジョイントの用途を一層広くすることができる。

4. 図面の簡単な説明

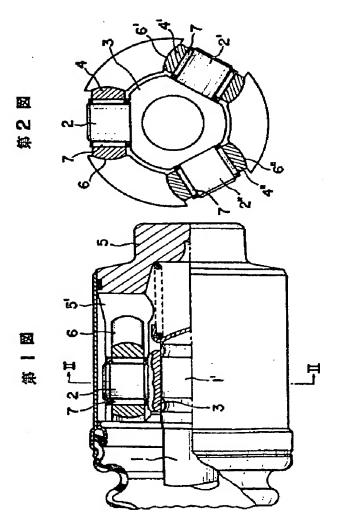
第1図はニードル付トリポードジョイントの一部断面にした正面図、第2図はその『一』線 前面図、第3図はニードル無しトリポードジョイントの第1図に対応する図、第4図はその『 一『線断面図、第5図、第6図は本考案の実施 例を示す図である。

2、2、2:トラニオン、4、4、4:ローラ、T:テーパC:曲額

代理人 弁理士 祐 川 尉 一 外2名

5

10



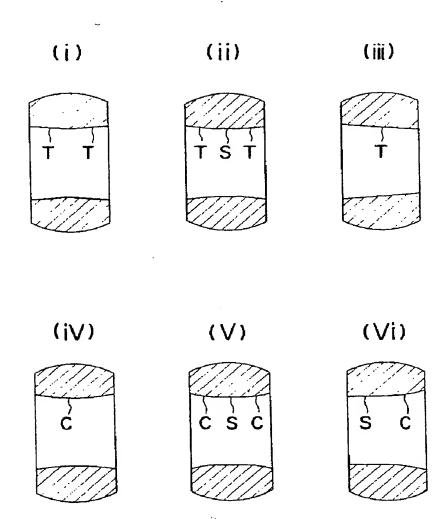
地 以 经 工

## #:

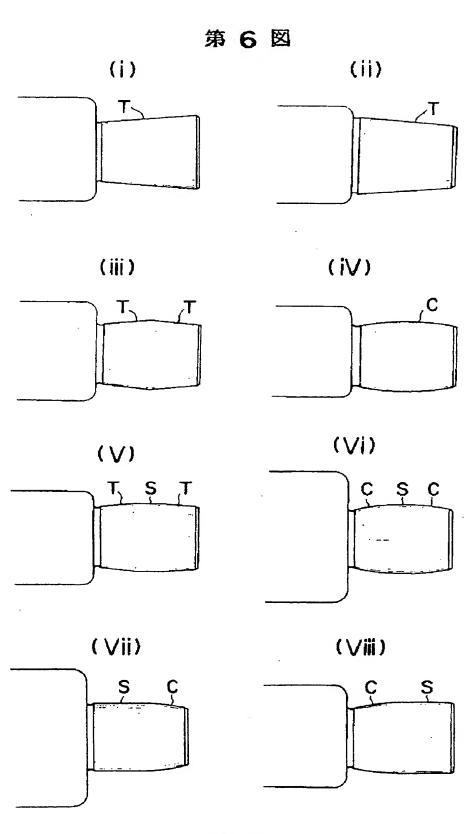
terak finet 站 川 附 一 外2名

次1910日

第 5 図



代理《 羊頭引 祐 川 尉 -- 外a名



À..

6. 前記以外の考案者、代理人

(1) 考 案 者

住 所 大阪市東区北浜5丁目15番地

国際プロペラシャフト製造株式会社内

氏名 菊 地 幕 雄

(2)代 壁 人

住 所 東京都港区芝西久保明舟町12-1 和季第10ビル4階

氏 名 (7248) 弁理士 小 林 政 雄

住 所 同 所

氏 名 (7446) 弁理士 木 下 洋 平

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

#### **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☑ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER:

#### IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.